

* 突然ですが、ふと旅に出たくなるときがあります。コロナ禍で外出を控える時期が長かったこともあり、同じように旅に出たい人も多いのではないかと思います。

* 私自身はAIの研究をしているので、AIのことを考えたとき、AIが人間のように「旅に出たい」と思うのだろうか？ と思ったりします。例えば強化学習のようなアルゴリズムを考えたとき、状態空間は基本的には所与で、そこから外に飛び出るとは想定されていません。

* では、人間はなぜ旅に出たいと思うのでしょうか。ぱっと思いつく理由はリフレッシュでしょうか。リフレッシュという言葉は便利なもので、頭が疲れているのか、体が疲れているのか、いずれにせよ元気を取り戻すことを指すと思います。AIが大量の計算機を稼働させ、大量のパターンをあくせくと学習している傍ら、人間は短い人生の中でなお旅に出たいのです。それにもかかわらず、今日時点では、AIより人間の方が優れてい

ることもまだ数多くあります。特に記号や論理を扱う部分についてはAIはまだこれからと言いますね。

* 今回の小特集は、「電子情報通信技術のもたらす社会・個人への影響——倫理綱領改定に向けて——」です。社会情勢が大きく変動する中、エンジニア、研究者としても倫理的な対応はより一層重要になっていくでしょう。それに加えて、ゆとりも大事なんだろうと思います。人間の「旅に出たい」という気持ちには、単にリフレッシュだけでなく、外の世界から情報を収集し、自身を相対化し、バランスがとれた考え方に調整しようという働きもあるような気がします。倫理というと、社会の分断や対立の話を思い浮かべ、それをどう克服するかと堅苦しく考えがちですが、少し肩の力を抜いて物事を広く捉えることも必要なのかもしれない。そんなことを思いました。

* やっぱり旅に出たい。

(編集特別幹事 黒川茂莉)

複製される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌に掲載された著作物の複製複製に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。複製複製を御希望の方は、一般社団法人学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org>) が提供している複製利用許諾システムを通じて申請して下さい。

なお、複製以外の許諾(著作物の転載、翻訳等)に関しては、委託しておりませんので、直接本会へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659

著作物利用許諾申請：<https://www.ieice.org/jpn/copyright/tensai.html>

Reprographic Reproduction outside Japan

Making a copy of this publication

The IEICE authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance (JAC) to license our reproduction rights of copyrighted works. If you wish to obtain permission of these rights, please refer to the homepage of JAC (<https://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations to request permission.

Obtaining permission to quote, reproduce; translate, etc.

Please contact the copyright holder directly.

IEICE Secretariat Office,

E-mail: permission@ieice.org

Permission request form: <https://db.ieice.org/chosaku/sinsei/index-e.php>